

第2次島田市総合計画について

～伊久身・大長地区～

平成29年8月17日（木）
北部ふれあいセンター



相賀小学校田植え体験



SHIMADA
GREEN Ci-TEA
JAPAN

本日のタウンミーティングの目的

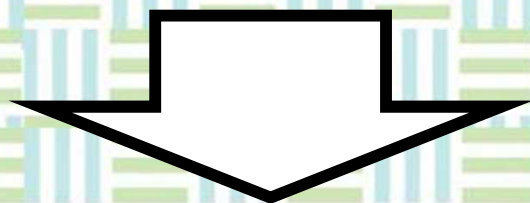
現在、策定を進めている第2次島田市総合計画・国土利用計画島田市計画の素案（島田市のめざすすがた）を説明し、地域の皆様の意見をいただきます。

お住まいの地域の課題や、市政や土地利用に対する皆様からいただいた御意見を、計画に盛り込んでいきます。

総合計画とは…①

●総合計画とは何か

都市の基本理念や将来像、その実現のための施策の方向性を示した市の最上位の計画。平成23年の法改正で策定の判断は各自治体に委ねられましたが、今でもほぼ全ての自治体で策定されています。



【島田市では…】

総合計画の策定等に関する条例を平成25年度に制定し、総合計画を引き続き策定するとともに、その際には議会の議決を得ることとしました。

総合計画とは…②

●総合計画の構成

基本構想

市の目標とする将来像及びこれを達成するための必要な政策分野

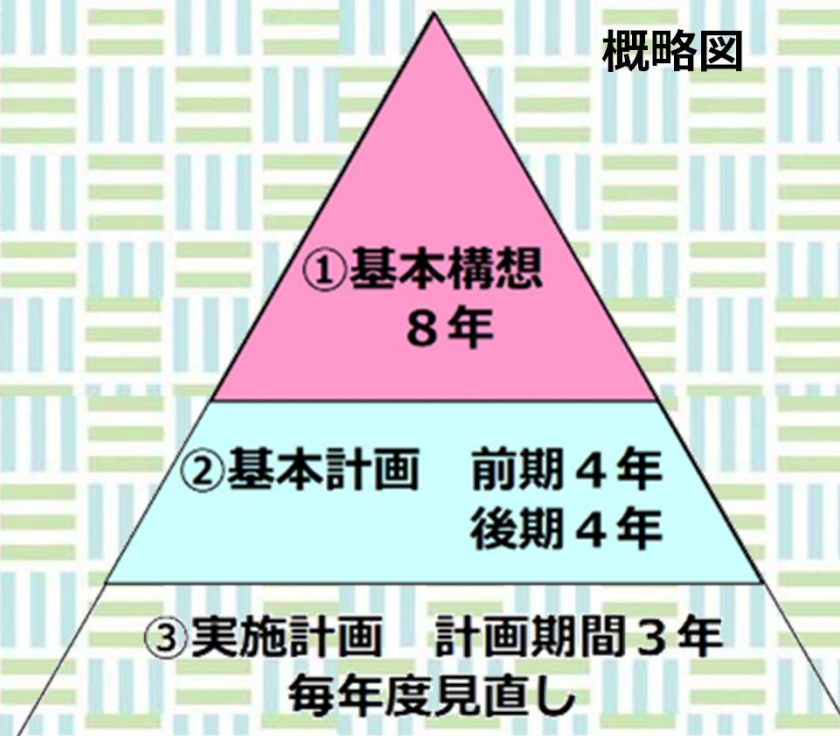
基本計画

基本構想に基づき、必要な施策を体系化し、個々の施策を計画的に進めていくための具体的な指針

実施計画

基本計画で明らかにされた個々の施策の実行性を確保する予算編成の具体的な指針

概略図



総合計画とは…③

●総合計画の計画期間

(現) 島田市総合計画

項目	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
基本構想	基本構想計画期間【目標年度：平成29年度】								
基本計画	基本計画【前期】				基本計画【後期】				
実施計画	*	*	*	*	*	*	*	*	*

*向こう3年間の主要施策の実施計画をローリング方式で実施

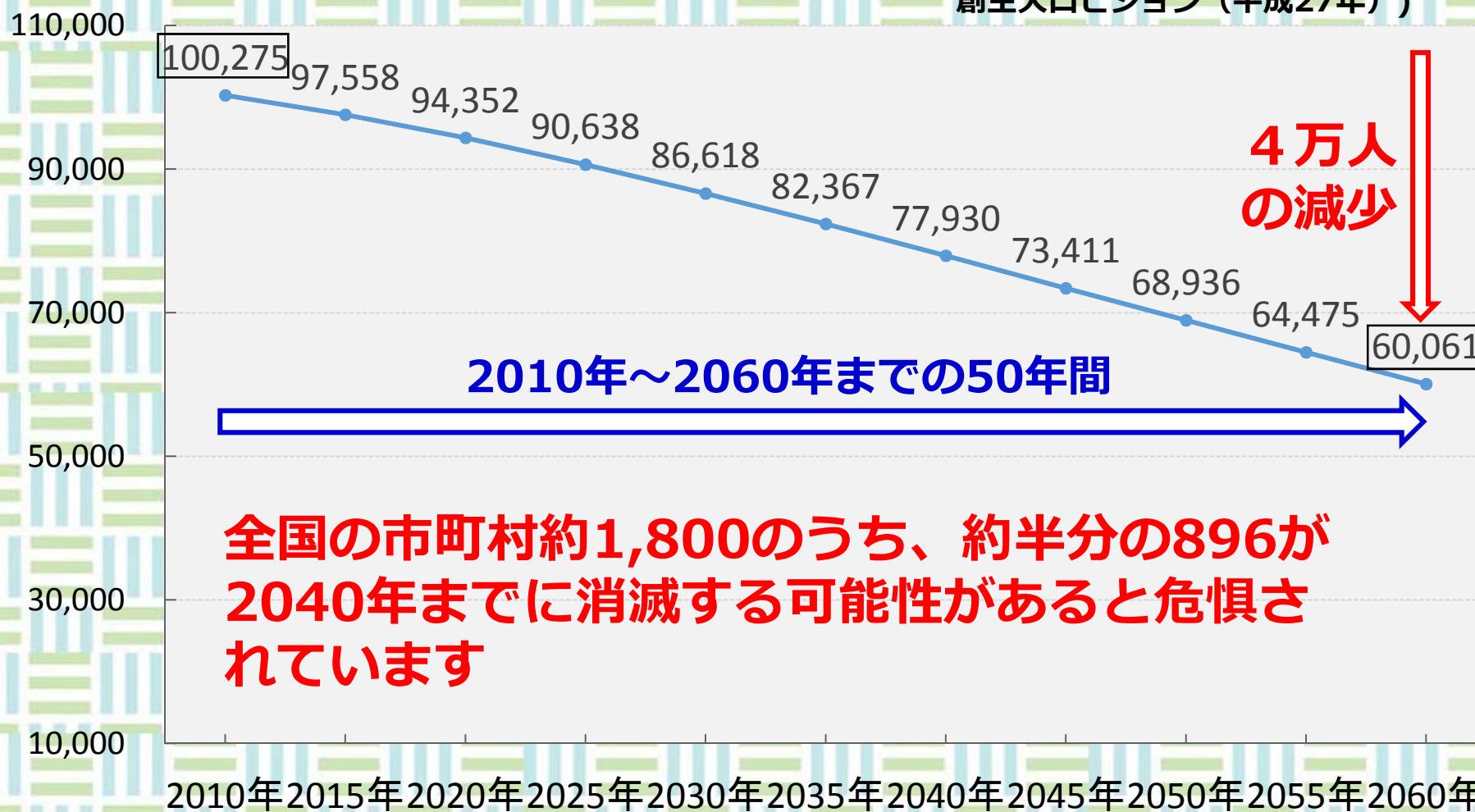
第2次島田市総合計画（現在策定作業中）

項目	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
基本構想	基本構想計画期間【目標年度：平成37年度】							
基本計画	基本計画【前期】				基本計画【後期】			
実施計画	*	*	*	*	*	*	*	*

押さえるべき課題①

島田市の人口の見込み

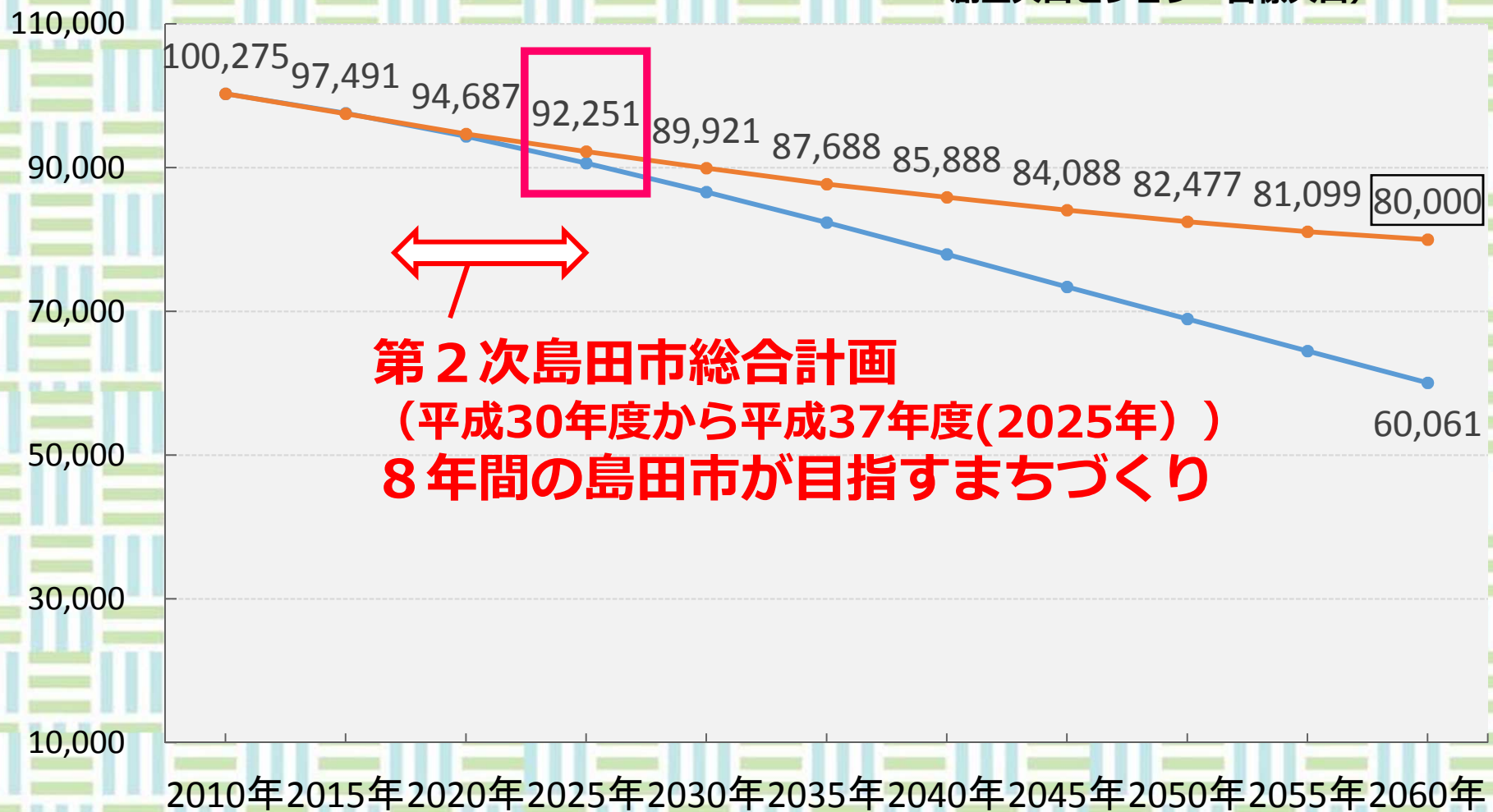
(出典：島田市まち・ひと・しごと
創生人口ビジョン（平成27年）)



押さえるべき課題②

これからの人口目標

(島田市まち・ひと・しごと
創生人口ビジョン 目標人口)



これからのまちづくりに必要な視点

1. 人口減少・超高齢社会を克服する
(縮小社会に対応する)
2. 経済の好循環をつくりだす
(産業・観光で稼ぐ力を蓄える)
3. 市民の安全と安心を確保する
(想定外まで想定する)
4. 人と人、人と地域のつながりを大切にする
(人を育て、地域の絆を高める)
5. わかりやすい総合計画をつくる
(行政の透明性を確保する)



今後の行政のあるべき姿

右肩上がりの時代

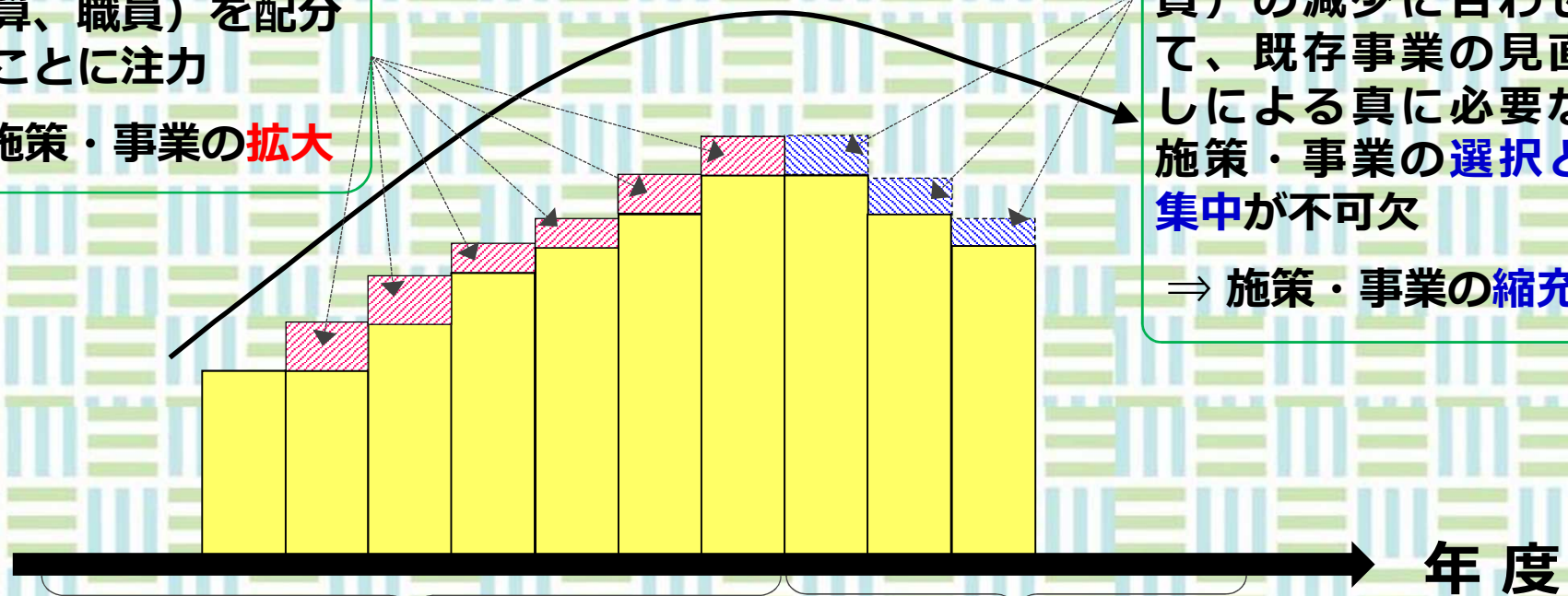
毎年増加する経営資源
(予算、職員)を配分
することに注力

⇒ 施策・事業の**拡大**

縮充の時代

経営資源（予算、職員）の減少に合わせて、既存事業の見直しによる真に必要な
施策・事業の**選択と集中**が不可欠

⇒ 施策・事業の**縮充**



新規拡大する施策・事業を
中心に計画することに注力

新規拡大の施策・事業と、
廃止縮小の施策・事業を
一体で計画することが必要

行政サービスの拡大による**満足度の向上**

経営の視点に基づく**最適化**

第2次島田市総合計画に盛り込む考え

●まちづくりの方向（将来像）と政策分野

笑顔あふれる
安心のまち
島田

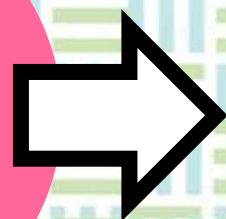
- ①安全ですこやかに暮らせるまちづくり
- ②子育て・教育環境が充実するまちづくり
- ③地域経済を力強くリードするまちづくり
- ④住みよい生活環境があり、自然とともに生きるまちづくり
- ⑤歴史・文化がかがやく、人が集まるまちづくり
- ⑥ひと・地域を支える都市基盤が充実するまちづくり
- ⑦まちづくりの土台となる行財政運営

分野ごとの取り組み（抜粋）

1 安全ですこやかに暮らせるまちづくり（防災・福祉・健康）

- ・ここに住むすべての人の安全な生活を守る
- ・健康で自分らしく暮らす
- ・生涯を通じて誰もが生きがいを持ち安心して暮らす
- ・弱い立場の人を支えあう

重点
施策



- ・新病院の建設
- ・同報無線のデジタル化の検討
- ・地域包括ケアシステムの構築
- ・居場所づくりの推進
- ・健幸マイレージの充実
- ・24時間訪問看護ステーションの機能拡充



市民病院計画

分野ごとの取り組み（抜粋）

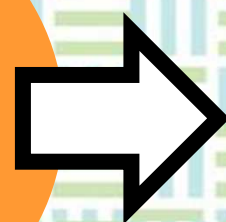
2 子育て・教育環境が充実するまちづくり（子育て・教育）

- ・子どもを生み育てやすい環境をつくる
- ・地域ぐるみの教育環境をつくる
- ・豊かな心を育む教育を進める
- ・地域での学びの力を発揮する人材を育てる
- ・生涯スポーツを楽しむ人を増やす

プログラミング教室（ICT）



重点
施策



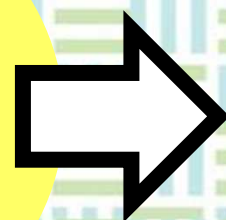
- ・ICT教育の拡充
- ・教育支援員の充実配置
- ・待機児童ゼロの達成と継続
- ・保育料の第2子半額、第3子無償化
- ・オリンピック・パラリンピックの合宿誘致
- ・田代の郷施設の整備推進 など

分野ごとの取り組み（抜粋）

3 地域経済を力強くリードするまちづくり（経済・産業）

- ・ 未来のための産業を創りだす
- ・ 世界に誇れる技術を持った中小企業を育てる
- ・ 商店街や個店を支援し、地域のにぎわいを生み出す
- ・ 地域の特色を生かした農林業を進める
- ・ 人と地域の魅力を伝える観光施策を進める

重点
施策



- ・ 中心市街地の活性化
- ・ ICTコンソーシアムの運営
- ・ 企業誘致・立地の促進
- ・ 茶業の振興と販売促進
- ・ 蓬莱橋周辺の整備
- ・ パラグライダーパークの整備

パラグライダー



分野ごとの取り組み（抜粋）

4 住みよい生活環境があり、自然とともに生きるまちづくり（環境・自然）

- ・ 地球環境の保全に貢献する
- ・ みどり豊かな自然を守り育む
- ・ 水資源と水環境を守る
- ・ 住みよい生活環境をつくる



コミュニティバス

重点
施策

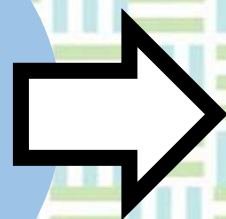
- ・ 自然エネルギーの活用
- ・ 低炭素社会の実現
- ・ 森林の保全
- ・ クリーンセンターの設備更新
- ・ 水資源の保全（リニア対応）
- ・ 公共交通の維持・確保 など

分野ごとの取り組み（抜粋）

5 歴史・文化がかがやく、人が集まるまちづくり（歴史・文化・地域）

- ・ 培われた歴史・文化で地域への理解と愛着を深める
- ・ 島田を知り、好きになってもらう
- ・ 人との連携・交流が生まれる地域をつくる

重点
施策



- ・ 諏訪原城跡の環境整備
- ・ 川越遺跡の施設整備
- ・ シティプロモーションの推進
- ・ 島田市緑茶化計画の推進
- ・ 移住・定住の促進

など



島田髷

分野ごとの取り組み（抜粋）

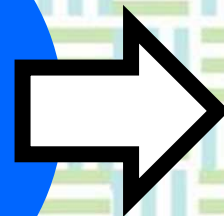
6 ひと・地域を支える都市基盤が充実するまちづくり（都市基盤）

- ・安全で快適な生活基盤を整える
- ・地域と地域の活発な交流を支える道をつくる
- ・便利で魅力あるまちの拠点をつくる



賑わい交流拠点計画

重点
施策



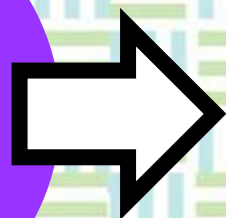
- ・新東名島田金谷 I C 周辺地区の開発
- ・空港周辺プロジェクト
- ・都市計画マスタープランの見直し
- ・向島町公園の整備 など

分野ごとの取り組み（抜粋）

7 まちづくりの土台となる行財政運営（行財政）

- ・ みんなの協力でまちをつくる
- ・ 安定的・継続的な市民目線の行財政運営を進める
- ・ 都市間連携による地域の活性化を進める
- ・ 効率的に公共施設を整える

重点
施策



- ・ 市役所周辺整備の検討
- ・ しずおか中部連携中枢都市圏の取組推進
- ・ 市民活動センターの運営 など



地域別まちづくりの方向性（伊久身・大長地区）

～地域づくりのテーマ～

水と緑の自然を守り、ふれあいと絆のある地区を目指して

地域づくりの方針

（土地利用に関する内容）

- ・ 森林・農用地・河川などの自然環境や水資源の保全

（地区のまちづくりのポイント）

- ・ 豊かな地区資源（自然、農林産物、水）を守り共存する人々の、暮らしを維持するための産業振興やネットワークを充実します。
- ・ 地域の力で子供を育てる地域づくりを目指します。
- ・ 自然災害の備えが十分で、地域の強いつながりによる安全安心な地域づくりを目指します。



神座小通学合宿

伊久身・大長地区で実施する事業（予定）

【防災・福祉・健康】

消防団可搬ポンプ更新事業

（小川、鍋島、丹原、神座）

【経済・産業】

地域林道整備事業林道開設・改良
・舗装

田代温泉施設維持管理事業



野外活動センター「山の家」宿泊棟

【子育て・教育】

教育環境適正化事業

神座小学校耐震補強事業

伊太小学校屋内運動場耐震補強事業

小学校屋内運動場屋根改修事業

小・中学校施設（受水槽・便所）改修

スクールバス運行事業

遠距離通学助成事業

（北中・神座小定期助成）

島田市野外活動センター運営事業

田代の郷整備事業

伊久身・大長地区で実施する事業（予定）

【環境・自然】

伊太田代地区保全事業

【歴史・文化・地域】

伊久身地区への地域おこし協力隊派遣事業

【都市基盤】

伊太地区道路整備事業

川口鍋島線改良事業

危険橋除去事業（相賀・伊久美）

伊太谷川護岸改修事業

簡易水道建設改良事業

（犬間配水池・小川浄水場整備）



伊久美小 サタデー・サマーオープンスクール

第2次総合計画 主要プロジェクト 新病院建設事業

【平成32年度開院予定 新病院の概要】

① 病院の規模

病床数	一般病床	405床	診療科	外来	30科
	回復期病床	40床		院内	33科

② 総事業費 241億円 市と病院で1/2ずつ折半

●スケジュール

- ・H27 基本計画完了
- ・H28 基本設計着手
- ・H29 実施設計・工事着手
- ・H32年度中 開院

地域医療に貢献する～次世代につなぐ新しい市民病院



新病院のエントランス イメージ図(出典元：新病院基本設計) 21

第2次総合計画 主要プロジェクト 島田金谷IC周辺整備事業

平成27年3月、地元の人を中心に組織された「新東名島田金谷IC周辺まちづくり協議会」がインター周辺のまちづくり（都市的土地利用）のコンセプトをまとめあげました。それに基づいて、現在、市は実現を目指して各種調整や基盤整備を進めています。

図13 3か所の整備促進を図る

- 賑わい交流拠点整備
- ・ 農林水産物を販売するマルシェ
- ・ レストラン
- ・ 大井川鉄道新駅設置
- ・ 無料駐車場



- 賑わい交流拠点ゾーン
- ・ 賑わい施設の整備等

第2次総合計画 主要プロジェクト 空港周辺プロジェクト

観光・レクリエーションの拠点として、観光・交流機能の充実、美しい茶園と調和する自然とのふれあいの場を整備します。



- ・ 昨年12月、旧金谷中学校跡地利用に関して、市としての基本的な考え方や方向性を整理した基本計画を取りまとめました。
- ・ お茶の郷が昨年6月に県に移管され、お茶の都ミュージアムとして、平成30年春オープンします。



第2次総合計画 主要プロジェクト 市役所周辺整備事業



- ・市役所本庁舎をはじめ、市民会館跡地、プラザおおるり、中央小公園、職員駐車場の計約34,000㎡の整備を検討します

[illegible]

「国土利用計画島田市計画」

国土利用計画とは・・・

国土利用計画法に規定されている、
「公共の福祉を優先させ、自然環境の保全を図りつつ、地域の自然的、社会的、経済的、文化的条件に配慮して、健康で文化的な生活環境の確保と国土の均衡ある発展を図る」

という基本理念に基づき、国・都道府県・市町村がそれぞれの区域について定める国土の利用に関する基本的かつ総合的な長期計画

【島田市の土地利用に関する基本方向】

土地利用に関する概況

東西約23 km、南北約31 km、市域面積は315.70 km²
北部は山地が多く、南部は大井川によって形成された扇状地及び牧之原台地からなる
市域の約6割が山林や田畑などの自然的土地利用

計画策定の背景

- 社会状況の変化による土地利用をめぐる状況の変化
- 効率的な土地利用の促進、土地需要の調整

土地利用の基本的な考え方

- 大規模災害に備えた安全な土地利用
- 活力あふれ持続的な成長を確保する土地利用
- 自然と共生し快適でうるおいある土地利用
- 地域の魅力や個性を活かした土地利用
- 市民や地域の主体的な参画

地区別土地利用方向（伊久身・大長地区）



集落ゾーン

自然保全ゾーンとして位置付け

- ◎各地区の学校や公会堂等の既存施設を活用し、年代を超えて地区内外の人と人との交流できる拠点づくり
- ◎自然豊かな清流伊久美川や山桜が咲き誇る伊太谷川源流部の自然を守る
- ◎伊太田代地区に子どもから高齢者までが楽しく健康の保持増進ができる多目的スポーツ・レクリエーション広場を整備する
- ◎生産と生活が一体となった自然豊かな環境と一体となったすみごちがよい生活空間をつくる
- ◎農地を守り、まとまった農地への集約化や農業経営の法人化を進めるほか、遊休農地の解消を進める
- ◎森林の緑あふれる風景を維持するため、林道整備を進め間伐作業の簡素化を図る